

1

ビクトリーブーケで  
渥美半島の花をPR

Victory Bouquet

勝

利者を称えるビクトリーブーケ。ロンドンオリンピック（2012年開催）では、イギリスの国花であるバラがビクトリーブーケとして使用されました。

日本ではどうでしょうか。国花として決められているものはありませんが、「日本の花は？」といわれて思い浮かべるのは、「桜」「キク」などではないでしょうか。

特にキクについては、皇室の紋章としても使われており、日本を代表

する花といえます。

◆田原市のキク産出額

田原市のキクの産出額は240億円（平成23年度花き生産実績）で、全国でも圧倒的な市場占有率を誇っています。この一大産地である田原市では、2020年の東京オリンピックに向けて、キクを中心としたビクトリーブーケを提案することで、花き産業を盛り上げていきたいと考えています。

ビクトリーブーケとは

オリンピックなど各種スポーツ大会の表彰式で手渡されるブーケ。2020年に東京オリンピックが開催されることで注目を集めています。

◆ブーケ採用へ向け積極的に行動

市では、今年4月に東京オリンピックパラリンピック競技大会組織委員会や公益社団法人日本トライアスロン連合を訪問しました。五輪に出場する各国選手用の事前合宿誘致の要望書とともに、キクを中心としたビクトリーブーケを持参し、田原市産の花を使ったブーケを提案しました。

◆続々と採用！

田原市産のビクトリーブーケ

早速、5月17日（土）・18日（日）に行われた「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」（横浜市山下公園周辺）でブーケが採用されました。

また、生産者も積極的に動き出しています。JA愛知みなみ渥美スプレーマム出荷連合はスプレーマムを使ったビクトリーブーケを提案し、今年4月に行われた第90回日本選手権水泳競技大会で採用されました。

出荷連合では、仏花として定着し



●意気込みを語った渥美スプレーマム出荷連合の千賀代表

ているキクのイメージを変えようと、ブライダル使用などにも積極的にアピールしています。千賀靖夫代表は「オリンピックに向けて、花き業界全体、そして地域全体で盛り上げていきたい」と話しています。

◆市・JA愛知みなみ・生産者が一丸となって取り組む

これからも、市・JA愛知みなみ・生産者が一丸となり東京オリンピックで田原市産の花を使ったビクトリーブーケがメダリストに手渡されるように、さまざまな取り組みを行っていきます。

市民の皆さんも、ぜひ応援してください。

▼農政課 ☎23局3517



●田原市産の花を使ったビクトリーブーケ



●世界トライアスロン大会（横浜市）で採用されたビクトリーブーケ